

こんなにお花を見つけたよ

〔北浦幼稚園〕

21世紀への第1歩

北浦村長期総合計画を策定

2・3・4・5

町がいいですか？ 村がいいですか？

5

村の家計簿

平成 7 年度下半期予算執行状況

6

虹工房	もっと美しい村を（2）	7
さわやか健康	金井クニエさん	8
むらの話題	村民ゴルフ大会	9
区長・青少年相談員	文芸きたうら	10
村の石仏・石塔①	月待塔	11
おしらせ	8020 高齢者よい歯コンクール	12

21世紀への第一歩

北浦村長期総合計画を策定

昭和六十一年に策定した「北浦村新総合計画」は、平成七年度を目標年度に、その将来像を「ふれあいと活力に満ちたふるさと・北浦」として各種施策を展開してきました。

この十年の間に、村民のみなさんのご理解とご協力により「ふれあいの郷事業」が完成し、また村の動脈である村道一〇六号線、一一〇号線をはじめとした道路網の整備も確実に進み、複合団地開発も今日まで順調に進んでいます。そして、長年の悲願であった「行方郡総合病院」も、平成十一年春の開院予定で計画が進められています。このように、北浦村をめぐる環境は大きく変化しています。

平成六年度半ばには、北浦村「魅力の村づくり」計画を推進させ「大いなる夢咲かせます」という言葉を内外に発信しました。これは、北浦村が持っている美しさややさしさを失うことなく、新しい考え方や技術を取り入れていくことにより、村の活性化を図っていくというものです。言いかえれば、変化を積極的に先取りしていく姿勢を明確にしたのが、北浦村「魅力の村づくり」計画なのです。

この北浦村「魅力の村づくり」計画と今回策定した「北浦村長期総合計画」は、それぞれ緊密な関係にあります。「魅力の村づくり」計画は、行政ばかりでなく、民間、地域までも含めた村全体にかかるものです。「長期総合計画」が、今後十年間に行政が行うことを定めたものなのに対して、期限を限定しないものであり、未来を展望したまちづくりの精神面を支える基本方針なのです。これが「長期総合計画」の核となっています。

「北浦村新総合計画」期間中の成果や新たな課題、そして国内外から発生している様々な問題を踏まえ、村民のみなさんへのアンケート調査、集落座談会、あるいは団体からのヒヤリングなどを行いながら「北浦村長期総合計画」を策定しました。

この計画は、二十世紀までの五年間を「助走期」、二十一世紀からの五年間を「離陸期」と位置づけています。つまり、最初の五年間で北浦村が発展するために必要なものをそろえ、次の五年間ではばたいて行こうというものです。これからの十年間は、二つの世紀の終わりと始まりをつなぐ、変わり目の時代となります。「北浦村長期総合計画」は、まさに新しい世紀を描く設計図なのです。

シンボルマークと

三つの柱

北浦村が持ついろいろなものを、うまく調和させて「美しく、楽しく、そして輝くまち・北浦」をつくりたい。その将来像が「ワンダーサラダ・KITAURA」です。

「ワンダー」はすばらしい・驚きの意味で、複合団地開発や、東関東自動車道水戸線延伸という都市的な変化を表しています。また、「サラダ」は新鮮さの象徴で、北浦村固有の自然環境や気質を表しています。都市的变化と自然環境が調和し、活用され、新鮮な活力を生み出していくという姿を表現しました。

これから、将来像「ワンダーサラダ・KITAURA」に向かって事業を展開するわけですが、このサラダをつくるには新鮮で輝く素材、食べる楽しさを与えるドレッシング、そして盛りつける美しい器が必要です。

新鮮で輝く素材とは、村民のみなさんが肉体的、精神的に健康なことを指します。これが「心と体の元気を育む輝く人づくり」です。

昔から住んでいる人、これから住む人が交わるためには、内外の交流を促進する施設や制度が必要となります。交流が活発化する期待から、ドレッシングを「個性を引き出し交流を促進する楽しい仕掛けづくり」として位置づけます。

美しい器は、生活基盤施設、豊かな自然環境を指しています。これが「安心で快適な暮らしを支える美しい環境づくり」です。これが、将来の三本の柱となります。



ワンダーサラダ・KITAURA

美しく、楽しく、輝くまち・北浦

3つの柱

心と体の 元気を育む 輝く人づくり

北浦村に住むすべての人が、心身共に健康で過ごせる施策を展開します。

保健、医療、福祉
教育、文化

個性をひき出し 交流を促進する 楽しい仕掛けづくり

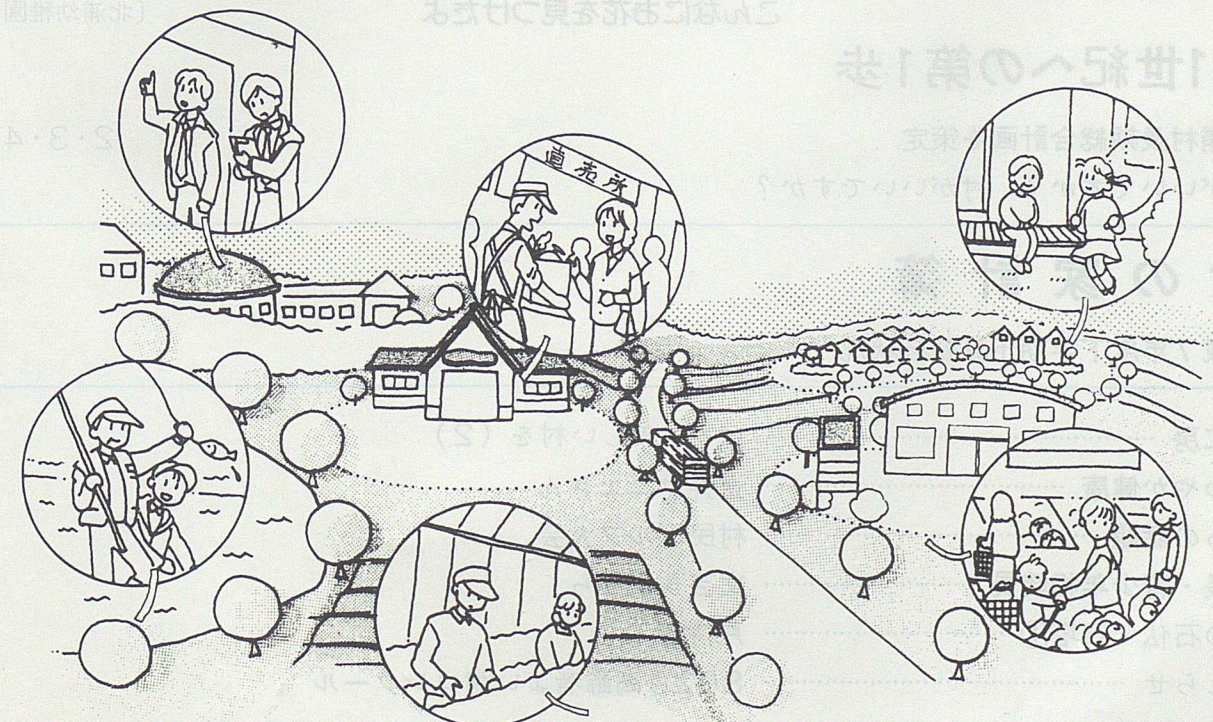
村内外の交流を盛んにして、産業が活発になる施策を展開します。

交通体系、産業
コミュニティ

安心で快適な 暮らしを支える 美しい環境づくり

北浦村の自然と都市的基盤が調和した、快適な環境が得られる施策を展開します。

土地利用、都市基盤
環境、安全



四つのプロジェクトと支援体制

「ワンダーサラダ・KITAURA」実現のために、三つの柱を中心として数々の施策を展開します。しかし、それだけでできあがるわけではありません。三つの柱を、横断的にまたがるプロジェクトが必要となります。それは、経営開発、地域開発、人材開発、情報開発の四つです。三つの柱が、村のすべての施策を網羅的に取り上げるものに対し、このプロジェクトは将来像を実現するための核となるものです。また、行政の総合的な取り組みとともに、住民のみなさんの積極的なご協力がなくては成り立たないものです。

「ワンダーサラダ・KITAURA」づくりを円滑に進めるためには、三つの柱と四つのプロジェクトを中心としながら、目まぐるしく変わる社会情勢に、的確にそして柔軟に対応できる行政組織と、効率的な財政の運営が求められています。そこで、まちづくりを支える体制として行財政を位置づけました。

こうして、北浦村の将来像「ワンダーサラダ・KITAURA」ができあがるのです。

人材開発

- 経営者意識の育成
経営的な視点を持った人材を育成します。
- まちづくりのリーダー育成
地域開発に必要な人材を育てます。
- 行政の活性
人材、資源、情報を確保し、行政の活性化を図ります。
- 未来の国際人育成
教育環境を整備し、未来の国際人の育成に努めます。

経営開発

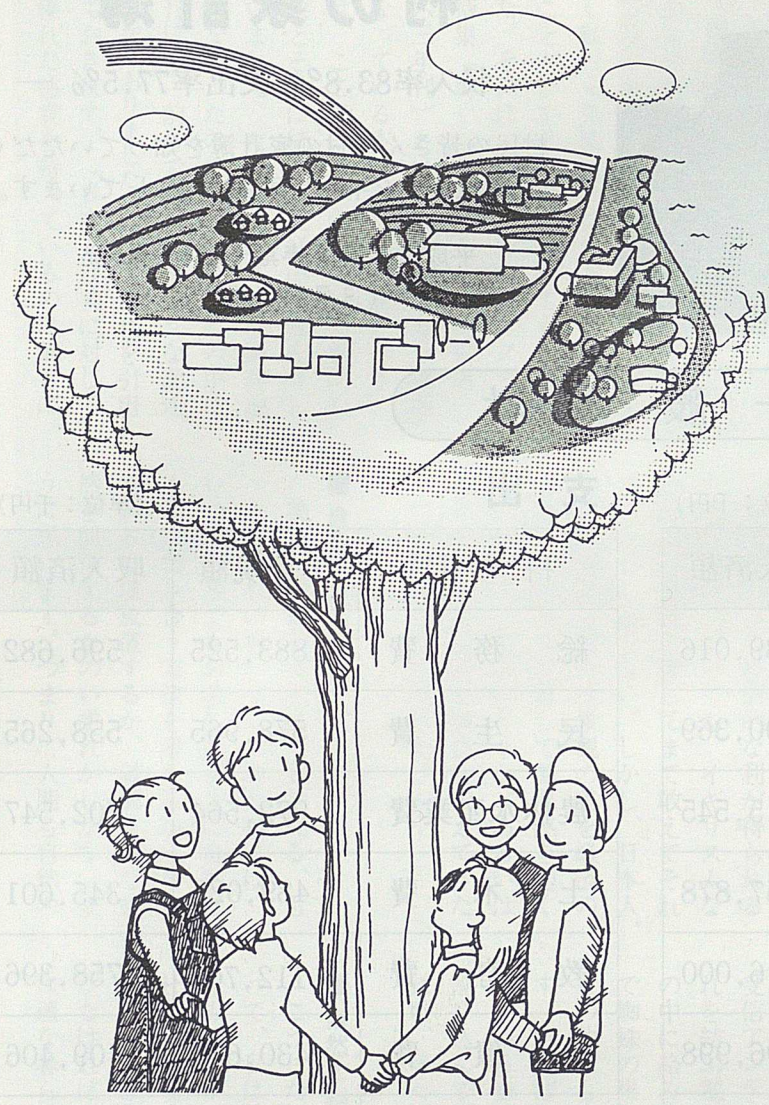
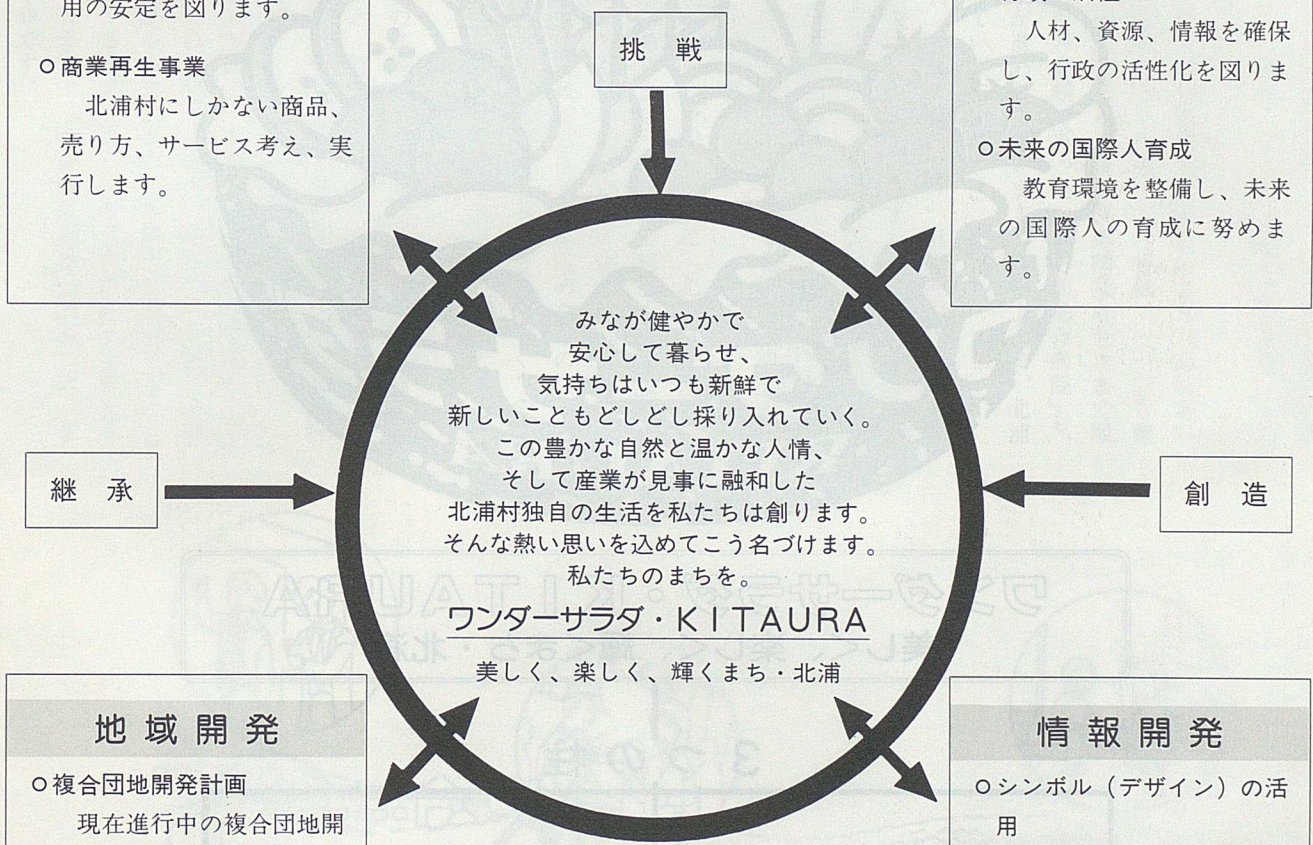
- 農業活性化事業
第2次、3次産業的要素を取り入れ、足腰の強い農業をめざします。
- 新規工業導入
新たに工業を導入し、雇用の安定を図ります。
- 商業再生事業
北浦村にしかない商品、売り方、サービス考え、実行します。

情報開発

- シンボル（デザイン）の活用
策定されたシンボルマークを農産物のパッケージなどに活用し、その浸透とイメージアップに努めます。
- 緑のマスタープラン作成
緑の価値を高めることで、北浦の良好な自然環境を魅力的な情報発進源とします。

地域開発

- 複合団地開発計画
現在進行中の複合団地開発を促進し、産業基盤の確立を図ります。
- 農地活用計画
優良農地として残すべきものは残し、他の用途として有効に活用できるものは活用します。



平成六年度から準備を進めてきた「北浦村長期総合計画」が策定されました。

十年後の村の将来像を美しく、楽しく、輝くまち・北浦「ワンダーサラダ・KITAURA」とし、この将来に向かって、村民のみなさんとともに二十一世紀を切り開いていきたいと思ひます。

そのためには、行政として日々刻々と変化する社会情勢に、的確に対応しなければなりません。しかし、村民のみなさんのご協力がなくてはとも実現するものではありません。今後とも、村政に対してのご理解とご協力を重ねてお願いします。

「町」がいいですか？「村」がいいですか？

—— 町制意向調査のお願い ——

平成7年12月に、茨城県議会において「町になるべき要件に関する条例」の改正が行われ、町になる資格要件が大幅に緩和されました。現在、県内23村中17村が町になる資格ができ、4村が町への移行手続きを行っており、他にも準備を進めている村があります。このようなことから、北浦村でもみなさんからの問い合わせが多くなってきています。

このため村では、村民のみなさんが「町制移行」についてどのような考えを持っているのか、平成8年5月1日現在で20歳以上の方を対象にして意向調査を行います。

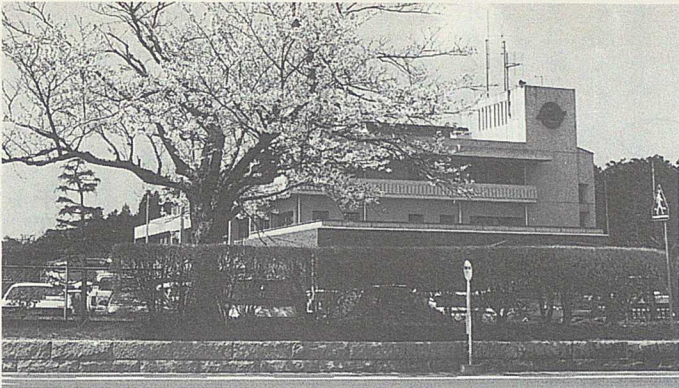
班に属している方は区長、班長をとおして、その他の方は郵送により調査用紙を配布しますので、ご協力をお願いします。

村の家計簿

— 収入率83.8% 支出率77.5% —

村民の皆さんに村の家計簿を知っていただくため、財政状況を年に2回お知らせしています。

平成7年度下半期予算執行状況
(3月31日現在)



一般会計

収入

(単位：千円)

科目	予算現額	収入済額
地方交付税	2,189,016	2,189,016
村税	706,120	700,369
国庫支出金	309,508	215,545
県支出金	441,378	157,878
繰入金	117,600	116,000
繰越金	196,997	196,998
その他	1,130,504	689,276
歳入合計	5,091,123	4,265,082

支出

(単位：千円)

科目	予算現額	収入済額
総務費	883,525	596,682
民生費	578,965	558,265
農林水産業費	972,564	702,547
土木費	489,022	345,601
教育費	1,112,708	758,396
公債費	430,619	409,406
その他	623,720	575,098
歳出合計	5,091,123	3,945,995

特別会計

事業名	予算現額	収入済額	支出済額
国民健康保険事業	1,117,202	1,087,334	835,491
老人センター	96,585	98,540	90,678
簡易水道事業	153,115	157,229	142,354
老人保健事業	723,506	664,557	657,219

●村有財産

◇土地 316,071.87㎡

本庁舎……………11,792.91㎡
学校、公民館等……264,454.46㎡
山林……………5,891.76㎡
その他……………33,932.74㎡

◇建物 39,393.82㎡

本庁舎……………3,876.16㎡
学校、公民館等……35,517.66㎡

●基金

村の積立金(単位：千円)

その他	464,615
減債基金	189,369
財政調整基金	297,198
特定目的基金	1,022,039

総額19億7322万1千円

魅力の村づくり
北浦虹工房

⑱ もっと美しい村を(2)

■「日本論」その後

前号の話のきっかけになった英国「エコノミスト」誌の論文(書物)が運よく私の先輩にあたる方の手元にあることがわかり、早速見せてもらいました。それは「ロンドン・エコノミスト特集『驚くべき日本』(竹内書店一九六三年刊)」という、今ではもう絶版になっている本でした。「驚くべき」とは、ここでは日本の戦後の驚異的な復興とそれに続く高度経済成長をさしっていました。だからこの本は経済評論ではなかったのです。しかしその中で三行ほど、前号で紹介したような記述が確かにありました。今一度それを引用しておきます。『日本人は美に対しては優れた感覚を持っているのに醜さには

対しては全然無感覚だが、イギリス人はそれとは全く正反対だといわれている。しかし工業の躍進期にあつては、この醜さに対する無感覚も大きな経済的利点となる。』(七六頁)

ここには私が前号で想像したような日本人の伝統美に対する感覚と、景観や風景に対する配慮のなさという対比ははっきりとは書かれていませんでした。しかし引用文の前後からは著者のこんなニュアンスが伝わってきます。――開発によって経済的な利が得られることがわかっていても、イギリス人なら美しい景観を壊してまで敢えてそれをやろうとはしない。しかし、日本人特に戦後の日本人は景観の美を経済の犠牲にすることに對して罪悪感を抱くことはなかったのだろうか。あるいはそれが日本の経済の成長を支えてきた一つの理由なのだろうか。――

■自然を中心に

美しい景観や風景に代表される、もっと「美しい村」づくりのためには、いつかの号でもお話ししたように自然と上手に付き合う方法を考えるか、自然をある程度放置するか、破壊された自然を回復するかのいずれかしかなければ、人間も自然の

一部だとして、あくまでも「自然」を中心に置いて考えていくことだと思います。

■風景を壊す物

独断と偏見に満ちた言い方かも知れませんが、今の日本の風景、かつては美しかったであろう景観を破壊している身近な元凶は三つあると思っています。一つは前号でも触れた、ところ構わず乱立している商業看板。二番目はどの家庭の屋根にも見られるテレビの受信アンテナ。そして最後に電柱とそれを結ぶ電線。アンテナと電線が風景の中に絡み合って、都市住宅街はまるで蜘蛛の巣が張ったように見えます。この他にも類似の物はいくつかあります。例えば都市の道路景観を台無しにしている歩道橋や、地域の風景の中に割り込んで平然と立っている送電線の鉄塔、等々。

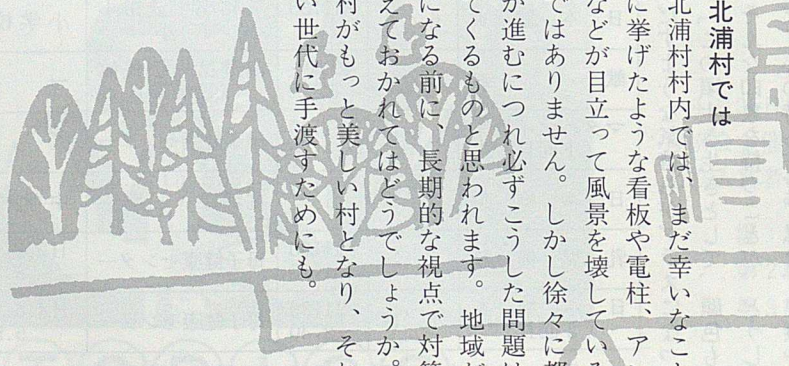
■自然と科学技術の調和

こうした物をあげつらったからといって、私は物の存在自体を否定したり、看板のスポンサーである企業や電力会社を非難するつもりはありません。今となつては電線がなければ、アンテナがなければ、歩道橋がなければ完全で快適な暮らしは不可能になっています。

そして、それらの物をつくり設置した人々とそれを享受した私たちにとって、あの時代における最良の選択だったと思うからです。ただ問題は、これからもっと科学技術が進歩し、企業や家庭も例えば高度な情報伝達の装置なしには一日も生きていけない時代を迎える今、自然を基本とした美しさをどのように回復させ、さらには科学技術との調和をとっていくのが課題になるように思います。

■北浦村では

北浦村村内では、まだ幸いなことに例に挙げたような看板や電柱、アンテナなどが目立って風景を壊している状況ではありません。しかし徐々に都市化が進むにつれ必ずこうした問題は起きてくるものと思われまふ。地域が過密になる前に、長期的な視点で対策を考えておかなくてはどうか。北浦村がもっと美しい村となり、それを若い世代に手渡すためにも。



むらの話題



サッカースポーツ
少年団新年度交流大会

4月13日に、北浦村サッカースポーツ少年団の新年度交流大会が開催されました。参加は各小学校5つのチームでした。今回は親睦を深めるという目的で、順位はつけません。それでも、満開の桜の薫るなか元気にボールを追い、緊迫した試合が展開されました。



平成8年度老人福祉大学開講式

老人福祉大学が開講

4月23日に津澄第1公民館で、平成8年度老人福祉大学の開講式が行われました。村内老人会から130名の大学生をつのり、これから1年間数々の行事を行っていきます。高齢化社会における生きがい対策として、教養をみがいたり、健康づくりにとりくみます。



第18回村民ゴルフ大会

優勝は茂木伸治さん

4月25日に、北浦ゴルフ倶楽部において北浦村体育協会主催による村民ゴルフ大会が開催されました。上位入賞者は次のとおりです。

- 優勝 茂木伸治さん(繁昌)
- 第2位 羽生雅彦さん(山田)
- 第3位 堀田秀人さん(小貴)



玉寿荘を訪問

北浦日本舞踊友の会・民生委員協議会女性部

4月10日、北浦日本舞踊友の会(会長成田徳夫さん)は玉寿荘を慰問し、踊りを披露しました。

また、4月25日には北浦村民生委員協議会女性部(部長 武田一枝さん)が、介護ボランティアを行いました。

どちらもお年寄りに大変喜ばれ、なかには手をにぎり、懐かしそうに昔話をしている方もいました。

玉寿荘は玉造町にある特別養護老人ホームで、北浦村からはショートステイを含めて12名のお年寄りが入所しているとのことです。



心の健康は自分でつくる



金井クニエさん(小幡)

「健康は幸福の母である」とか「健康は何よりの財産である」と、健康の大切さは誰もが考えることだが、何の病気もなく五体満足な人だけがそうした格言にありつけるものなのだろうか。

私は、リュウマチを患ってから二十年になろうとしている。季節によって多少の変動はあるが、決して健康体とはいえない。最近では、骨粗しょう症の兆しも出てきているのだ。また、毎年検診を受けていたのだが、昨年「異常あり、精密検査を要す」という報告をもらい、初め胃カメラをのむことになった。その時は、不安とあきらめの筆舌しがたい心境だった。しかし、結果は早期に発見されたおかげか、胃に少し傷があるだけで手術の必要もなく、安堵の気持ちもまた格別だった。

いま私はJA婦人部の役員を任せられ、いろいろな出会いを楽しんでいる。二度とUターンできない人生なのだ。自分の力で、できるだけことはやってみよう。そんな

自分で光を見つけたような気持ちでプラスになったのか、ある時友人に「この頃生き生きとして、顔色もいいね」と言われた。そんな印象を持つことが、どうしてできたのか。そうだな、心の持ち方だ。私は、健康や幸福とは程遠いものと思っていた。そう思えば思うほど、そこから遠ざかってしまう。心の健康は、自分でつくるなくてはならない。指の一本や二本動かなくても、他に動くところがあればいいじゃないか。痛時は休ませて、動ける時は無理をしない程度に動かすんだ。世間にはもっとひどい闘病生活を送っている人もいるのだ。私は、まだ闘うというほどきびしい病いでもない。「答病生活」そうだ、これがいい。その日その日、病いへの工夫を自問自答し、無理のない生活をして行こう。そこから心の健康が生まれ、幸福を読み取り、きつとおもしろい人生を送ることができる信じて。

予防接種・健診等スケジュール

事業名	月日	受付時間	会場	対象
育児相談	5/20	PM1:30~2:30	母子健康センター	乳幼児
1歳半健診	5/21	PM1:00~1:30	母子健康センター	H6.7.25~11.21生
健康教育講演会	5/22	PM0:45~1:00	役場	食改進・保健推進員・母子推進員等
一般健康相談	5/24	PM1:30~2:30	母子健康センター	一般
ツベルクリン反応検査	5/27	PM1:30~	北浦中・三育中	中学校1年
ポリオ	5/28	PM1:30~2:30	母子健康センター	H7.7.1~8.1.31生
判定・BCG	5/29	PM1:30~	北浦中・三育中	中学校1年
1歳児健診	6/3	PM1:00~1:30	母子健康センター	H7.2.8~5.31生
日本脳炎(1回目)	6/4	PM1:30~2:30	母子健康センター	H4.6.1~5.5.31生
日本脳炎	6/5	PM1:30~	津澄小・要小	小学校4年
日本脳炎	6/6	PM1:30~	三和小・武田小・貫小	小学校4年
献血	6/7	AM9:30~PM3:30	津澄第一公民館(役場隣)	一般
マタニティ教室(1回目)	6/11	PM1:00~1:30	母子健康センター	妊婦
日本脳炎	6/12	PM1:30~	北浦中・三育中	中学校3年
乳児健診	6/13	PM1:00~1:30	母子健康センター	H7.11.1~8.2.13生
日本脳炎(2回目)	6/14	PM1:30~2:30	母子健康センター	H4.6.1~5.5.31生

※5月30・31日(2日間)津澄第一公民館(役場隣)において、総合健診を実施します。



さわやか

健康

TOPICS

村の石仏・石塔 ① 月待塔

みぎ くらかわ しらはま道
奉待 廿三夜講
ひだり はんじやう こまたみち

日待（ひまち）は太陽の、月待（つきまち）は月の出を待つことです。月待は、元来十五夜を見ながら夜を明かす行事で、この十五夜は阿弥陀如来の化身と考えられていました。

月待は、十六夜をいざよい、十七夜を立待（たちまち）、十八夜を居待（いまち）、十九夜を伏待（ふせまち）、そして十九夜以降を寝待（ねまち）とも呼んでいます。このように、太陽や月の出を拝み祈願をする庶民の信仰行事は、きびしい農耕生活のなかに、太陽や風雨などの自然の恵みを求めた古代人の自然崇拜に由来するものといわれています。

これらの民間信仰行事が、仏教などの影響を受けて農村の行事となり、十七夜待、十九夜待、二十三夜待などとして深く信仰され、講をつくり、そのしるしに塔を造立したものです。



「北浦村の石仏・石塔」
（北浦村教育委員会）より

文学講演会が開催されます

6月1日(土) 午後2:30~4:00

入場料 無料

おはなしは心の食事

こどもの心を育てる

絵本とおはなしのコツ

場所 北浦村中央公民館

講師 浜 島 代志子先生

主催 北浦村読書団体連合会

北浦村中央公民館

皆様のおいでをお待ちしています。

新刊図書

■一般図書 全277冊

*愛ぬすびと（藤子不二雄A）*風の如く水の如く（阿部竜太郎）*葛飾物語（半村良）*たけしの20世紀日本史（ピートたけし）*日本一短い「愛」の手紙／一筆啓上（丸岡町編）*星祭りの町（津村節子）*ボケる人ボケない人こう違う（平塚秀雄） 他

■児童図書 全67冊

*おれたちにできなかったこと*鏡の中の魔法使い*クリスマスの魔術師*5歳のなぞなぞブック*しっかり生きるんやでエンちゃん／神戸大震災*ゆがめられた記憶*ユメのいる時間に 他

■絵本 全62冊

*あかちゃんカラスはうたったよ*月へミルクをとりに行ったねこ*ひみつのひきだしあけた？*モモちゃんのおいのり 他

■ビデオ 全11巻

*秋刀魚の味*カメラ対ギョオス*マイ フレンド フォーエバー 他

■CD 全17枚

*BEAT OUT *BRAND NEW*LOOKING BACK*大吟醸 他

講座のご案内

中央公民館 〇五―三七七七
生涯学習課 〇五―二九〇七

講座・教室名	対象・定員	日 時	内 容
アート フラワー	一般成人 (二十名)	五〇九月 第二・四日曜日 午前九時半〜正午	趣味を活かし、自然の花により近い感じの花、また造形的な花を作ります。
ホーリーガム	一般成人 (二十名)	五〇九月 毎週水曜日 午後五時半〜九時	ヨーガの基本を学びながら相互の親睦を深め、心身の健康づくりを図ります。全二十回
ふれあいの郷学習セミナー	六十歳以上 (四十名)	五〇三月 月一回程度	健康で明るく生きがいのある人生を送るために。
園芸	一般成人 (二十名)	五〇九月 月一回程度 午後一時半〜三時半	季節に応じた盆栽等の手入れを習います。全五回
絵画	一般成人 (二十名)	五〇九月 毎回、日時等協議します	絵画の基礎技術を習得し、自由に楽しみながら講座を実施します。全十回
生け花	一般成人 (二十名)	五〇十月 第二・四金曜日 午後五時半〜九時	生け花の基本を学びながら楽しい仲間づくりをめざします。全十回
大正琴	一般成人 (二十名)	五〇九月 第二・四金曜日 午後五時半〜九時半	大正琴の基礎を学びます。全十回

平成8年度

青少年相談員

氏 名	住 所	電 話	担当区	摘 要
小 沼 哲 治	吉川855	5-2657	吉 川	副会長
高 橋 泰 男	繁昌415	5-0448	繁昌東	
鬼澤千代江	繁昌1306-1	5-3813	繁昌西	
斉 藤 隆 夫	中根92	5-3387	中 根	
宮 本 鶴 寿	山田973	5-3199	山田一	
内 野 文 雄	山田531	5-3057	山田二	
岡 里 寛 士	山田1258	5-0676	山田三	
小 林 肇	山田481-3	5-2078	山田四	
椎 名 貞 夫	行戸960	5-0180	行 戸	
大 場 正 一	小幡498	5-2137	小幡北	副会長
宮 内 信 子	小幡1232-8	5-2302	小幡南	
後 谷 光 子	南高岡494	5-0079	南高岡	
斉 藤 英 雄	北高岡318-3	5-2403	北高岡	
久 米 松 子	両宿14	5-2632	両 宿	
河 野 啓 樹	内宿248-2	5-2742	内 宿	
久 米 義 雄	成田956	5-2771	成 田	
高 野 一	三和685	5-1403	三 和	
山 崎 武 士	長野江204	5-1546	長野江	
店 曲 孝 之	次木344	5-2454	次 木	
松 本 誠	小貫715-60	5-2568	小貫下	
久 保 博 光	小貫948-1	5-2532	小貫上	会 長

区 長

区 名	氏 名	電話番号	住 所	摘 要
吉 川	小 沼 哲 治	5-2657	吉川855	
繁 昌	大 堀 浩	5-2087	繁昌688	副会長
中 根	眞 家 仁 一	5-0863	中根173-1	
山田第一	菅 谷 強	5-0656	山田2456	
山田第二	勢 司 得 雄	5-2109	山田1218	
山田第三	飯 山 泰 男	5-3373	山田1914-2	幹 事
山田第四	千ヶ崎 實	5-3109	山田1344	
行 戸	斉 藤 治	5-0181	行戸950-1	幹 事
小 幡 北	鈴 木 得 之	5-2177	小幡404	会 長
小 幡 南	掛 田 利 一	5-0370	小幡1416-223	
南 高 岡	柏 原 久 衛	5-0061	南高岡567-3	
北 高 岡	石 橋 武 男	5-3317	北高岡446	
両 宿	塙 秀 男	5-3014	両宿344-1	
内 宿	馬 場 義 雄	5-1464	内宿930-1	幹 事
成 田	久 米 一 雄	5-1454	内宿1357	
三 和	河 野 眞 治	5-1346	三和1891-1	
長 野 江	高 柳 正 信	5-2345	内宿1572-5	
次 木	伊 勢 山 迪 男	5-1632	次木574	
小 貫 上	原 瑞 穂	5-1327	小貫1771	
小 貫 下	沼 里 勇	5-1074	小貫2013	副会長

まき

きたうら

根本 かほる 選

花に酔い男は家を忘れけり
春泥に転んで一人芝居かな
さくら咲く工事現場は昼休み
花ぐもり一字に迷う句碑に佇ち
墓守のごと一本の山ざくら
枝庭のざわめきは消え夕ざくら
春風が少しつめたいセーラー服
記念樹を植えて三年みどりの日
山峡の流れを染めし花筏
新道となりて世に出る桜かな
遠き日の遊びいろいろ桜散る
アルバムの最初は一同桜かな
歩を歩めて咲き初む桜賞でにけり
杖一つ己がふりみる夕桜
よくもまあ羅漢こんな花明り
散歩道葎すいたし花の頃
人生の悲喜にも似たり花吹雪
入学を指おりかぞえ孫むすめ
土筆野をめざす小さい音楽隊
つま先に力のぬけて花疲れ
いぬふぐり父亡き後の母大事

土子文江
高野都代
羽生まき
野村すゑ
石上ちか子
藤原静子
寺内理枝
高野敬子
高橋敏
金井くに江
本戸さく子
椎木まさる
飯島秀子
仲居いみ子
松本玉江
寺内泰夫
日下利子
塚原シツ
松本正義
高野三千春
根本かほる

茨城県警察官募集

男子警察官A・婦人警察官A

■受験申込期限

5月27日(月)～7月2日(火)

■第1次試験

7月14日(日)

■第2次試験

8月28日(水)

■最終合格発表

9月中旬

■受験資格

昭和42年4月2日～昭和50年4月1日までに生まれた者で、大学(短期大を除く)卒業者、または卒業見込みの者。

男子警察官B・婦人警察官B

■受験申込期限

7月22日(月)～8月27日(火)

■第1次試験

9月16日(月)

■第2次試験

10月31日(木)

■最終合格発表

11月中旬

■受験資格

昭和42年4月2日～昭和54年4月1日までに生まれた者で、警察官A以外の者。

お問合わせは麻生警察署(☎0299-72-0110)か、最寄りの駐在所まで

青年のつばき参加者募集

県では国際感覚に富む青年を育成するため、海外派遣を行います。

■訪問国

ベトナム、タイ

■実施期間

平成8年8月10日～8月18日

■実施内容

ボランティア活動体験(植林等)や現地青年との交流など。

■参加費用

12万円と研修費約1万5千円

■募集期限

5月31日

■募集人員

40名

■応募資格

18～30歳の男女

■問合わせ

北浦村教育委員会生涯学習課 ☎5-2111

ウイメンズミッション いばらき96団員募集

県では、積極的に社会参加できる人材を育成することを目的に、女性の海外派遣事業を行っています。

■派遣時期

平成8年9月25日～10月6日

■派遣国

オランダ、ノルウェー、フランス

■募集人員

27名

■募集期限

5月31日まで

■経費

約23万円

■応募資格

日本国籍を持つ5年以上県内に居住している30～55歳の女性。くわしいことは、県福祉部女性青少年課(☎029-221-8111)まで。

「環境月間」子ども環境映画祭

6月は環境月間です。親子一緒に地球へのやさしい思いを新たにするとともにをどうぞ。

■内容

映画「グリーンガリー」

ディズニーのアニメスタッフ等、世界の映画人の愛の力が結集した感動の冒険ファンタジー。

子どもエコクラブ活動発表

同クラブの皆さんに、活動を紹介していただきます。

■日時

6月22日(土)午前・午後各1回

■場所

土浦市民会館

■申込方法

往復はがきに氏名、住所、電話番号、希望人数(5人以内)、希望時間(午前か午後)、返信用はがきの宛名を記入のうえ、6月7日(金)〔当日消印有効〕までにお送り下さい。

応募者多数の場合は先着順。

■申込み先と問合せ先

〒310 水戸市三の丸1-5-38

茨城県生活環境部環境保全課

☎029-224-3807

霞ヶ浦聖苑の火葬使用料が 減免されます

次に該当する方は、減免申請書を提出していただければ、圏域内住民と同じ料金で使用できます。

■圏域内に住所があった方が、老人福祉施設や障害者福祉施設などに入所するために転出したあと死亡した場合

■圏域内に住所がある方に扶養されている方で、高校や大学、専門学校などに就学したり、研修などで転出したあと死亡した場合

※圏域内とは、北浦村をはじめ火葬場事業構成9町村をいいます。

■お問合わせ

霞ヶ浦聖苑 ☎0299-55-2710

8020

高齢者よい歯のコンクール

高齢者の歯の大切さをわかっていたくためのコンクールを実施します。ふるってご応募下さい。

■対象

大正5年3月31日以前の生まれで、ご自分の歯を20本以上お持ちの方。

■応募方法

官製はがきに住所、氏名(ふりがな)、生年月日、電話番号、かかりつけか最寄りの歯科医院を記入し、〒310 水戸市見和2丁目292

茨城県歯科医師会8020事業係へお申し込み下さい。

のちほど口腔診査表を送りますので、会員の歯科医院で検診を受けて下さい。検診は無料です。

■応募期限

平成8年6月14日(金)必着

■入賞者

最優秀1名、優秀5名

■お問い合わせ

茨城県歯科医師会

☎029-252-2561

児童手当現況届を忘れずに

必要な書類

☆年金加入証明書または申立書

☆前住所地の市区町村長が発行する児童手当用所得証明書(北浦村に1月1日に住所がなかった場合)

児童手当を受けている方は、毎年6月に「児童手当現況届」を役場福祉課まで提出しなければなりません。忘れると、6月分以降受けられませんのでご注意ください。